

ポストコロナに向けた中国の観光政策の転換について
“The evolution of China's tourism policy toward post-COVID-19 ”

氏名(所属)

張 兵(山梨県立大学)
ZHANG Bing (Yamanashi Prefectural University)

要旨(800字程度)

世界各国の観光業がコロナ禍により大きな影響を受けているなか、中国は早期からウイルス拡散の抑制策を打ち出し、成果を上げていることに注目が集まっている。日本では緊急事態宣言(1回目)が発令されていた2020年5月1日～5日の労働節(メーデー)連休中、中国の国内旅行者数は延べ1億1,500万人にのぼり、国内観光収入は475億6,000万元(約7,200億円)となった。その後も中国の国内観光業は回復の傾向が続いており、2020年国内旅行者数は延べ28.79億人にのぼり、2020年12月時点の航空旅客輸送量、鉄道旅客輸送量、国内旅行者数はいずれも前年同期の7割り超まで回復している。その間、中国における観光政策は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急対策から、観光業を復活させるためのウィズコロナ諸施策、そしてアフターコロナを志向する政策へと従来と比べて大きく変容し、中国における新型コロナウイルス感染症対策の重要な一部分として大きな役割を果たしただけでなく、今後の中国の観光政策の方向性を示すものとして位置づけられる。

本報告はいち早くポストコロナ時代の中国の観光政策を取り上げて考察するものとして、それはどのように策定され、その内容はどうなっているかについて時系列的に整理し明らかにするとともに、その有効性について各種のデータを利用して実証的に検討することを目的とする。報告の主な構成は以下の通りである。

一. コロナ前の中国の観光政策の概要

1. 改革開放以前の観光政策
2. 改革開放以後の観光政策
3. 改革開放以降観光業の発展

二. 新型コロナウイルス感染症の中国国内・国際観光への影響

1. 新型コロナウイルス感染症の中国国内観光への影響
2. 新型コロナウイルス感染症の中国国際観光への影響
3. 新型コロナウイルス感染症に対する中国政府の取組

三. コロナに対応した中国の観光政策の展開

1. コロナウイルス感染拡大防止のための緊急対策
2. 観光業を復活させるためのウィズコロナ諸施策
3. アフターコロナを志向する中国の観光政策の整備

四. コロナに対応した中国の観光政策の有効性

1. 中国のコロナ対応観光政策の効果についての検討
2. 中国の観光政策の展望と示唆